

報道関係者各位

新施設「おにクル」で「おにも見にクルアート展」を開催 ～障害のあるなし関係なく個性あふれる数々の作品が集結～

茨木市では、障害者週間（12月3日～9日）に合わせて、障害の有無、年齢、性別、国籍などに捉われず、個性あふれる作品が集結するアート・作品展「おにも見にクルアート展」を、11月26日に開館した文化・子育て複合施設「おにクル」で開催します。

今回のアート展は、年齢・国籍・性別などの属性を問わない「ダイバーシティアート展」、障害者による「アールブリュット（生の芸術）展」など、これまでそれぞれで開催してきた4つの展示会を合同で開催します。例年よりパワーアップした展示会に加え、さまざまなパフォーマンスや発表会、ワークショップ、福祉マルシェなども開催し、来場者へおもちゃ箱をひっくり返したような、たくさんの「ワクワクをぞくぞく」と届けます。



ポスター・チラシ

■「おにも見にクルアート展 2023」概要

- ・目的 令和6年4月施行の障害者差別解消法の改正を機にいま一度、障害のある人もない人も相互に人権と個性を尊重し合い共生する社会を目指し、普段福祉に馴染みがない人も親しみを持ちやすい「アート・ものづくり」の観点から啓発活動を行うことで、人権・障害理解啓発の促進を目指すものとする。
- ・日時 令和5年12月5日（火）～8日（金）、午前9時～午後7時（最終日は午後4時まで）
- ・場所 茨木市文化・子育て複合施設 おにクル（茨木市駅前三丁目9番45号）
- ・共催 茨木市（人権・男女共生課、障害福祉課）/障害福祉センターハートフル/地域活動支援センターひまわりの杜
- ・内容 ①作品展示及び事業所紹介、雑貨・食品等の福祉マルシェ、来場者参加型ワークショップ（1階オープンギャラリー・エントランス広場）
②オープニングセレモニー・イベント（和太鼓や手話エンターテイメントなど）（1階きたしんホール、12月5日のみ）
③クイズラリー（参加者プレゼントあり）

■福岡洋一市長コメント

障害や性別、国籍を超えて、出品者のみずみずしい感性やいきいきとした活力を感じていただける展示会にぜひお越しください。